

学校だより 令和元年10月23日号



やなぎっし

北九州市立大里柳小学校 校長 松中 保明

【学校教育目標】：これからの社会を生き抜く3つの視点…「自律」「協働」「創造」
「SDGsの視点を基に大里柳小の特徴を生かしながら、
確かな資質・能力を獲得し、自ら学び続ける人間性豊かな児童の育成」

【目指す子どもの姿】：6つの好き「友達・先生・柳校・柳のまち・学ぶこと・自分」
～夢を語り合い、仲間とともに価値あることを創造し、
自らを問い直しながら粘り強くやり抜く大里柳っ子～
○【やさしく】：夢を語り合い、お互いを尊重し合う子ども→自律・協働・創造の「種」
○【かしく】：仲間とともに価値あることを創造する子ども→協働・創造
○【たくましく】：自らを問い直しながら粘り強くやり抜く子ども→自律

「スポーツの秋」 陸上記録会 6年生 風船バレー大会 なかよし学級

一度の延期後、10月8日(火)に、6年生が、鞘ヶ谷競技場で行われた、本年度最後となる「門司区小学校陸上記録会」に出場しました。種目は、昨年同様、800m走、100m走、400mリレー、走り幅跳び、ソフトボール投げでした。

6年生は、修学旅行後から体育の授業時間を使って、6年担任と種目ごとに分担した担当の教員等と一緒に、お互いに励まし合いながら自分の目標に向かって、限られた時間を有効に使い、一生懸命に練習に取り組んできました。記録会当日は、晴天の中、どの子どもも精一杯頑張り、練習の成果を発揮することができました。友達が出場すると、みんなで声援を送るなど、応援の態度もよく、有意義な陸上記録会だったと思います。応援に駆け付けてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



100m走の様子



仲間の競技を応援する柳っ子

また、10月18日(金)には、なかよし学級の子どもたちが、西門司小学校で行われた「門司区特別支援学級合同スポーツ大会」に出場しました。今年も風船バレーが行われました。子どもたちは、事前の練習から友達とみんなで助け合いながら、ルールに沿ってしっかりと風船をつないでいこうと頑張り、笑顔でスポーツに親しむことができました。試合の後は、勝ち負けにこだわらず、笑顔で相手チームと握手を行い、「ありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝えることができました。まるで、今行われているラグビーワールドカップの「ノーサイド」の精神を見ているようで、とても感じがよかったです。閉会式のふり返りも自分の言葉で語るができ立派でした。応援、そして、試合に出場して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



風船バレー大会

「芸術の秋」 連合音楽会 4年生

10月16日(水)に、4年生が、門司市民会館で行われた、本年度で最後となる「門司区小学校連合音楽会」に出演しました。歌唱とリコーダー演奏に取り組み、「エーデルワイス」と「チャレンジ」を披露しました。

4年生は、担任の先生方と専科指導の杉田先生からの指導からしっかりと学び、練習を積み重ねて来ました。一人一人が美しい響きある演奏をつくり出そうと、歌詞の意味をとらえ、どうすればその意味に合う表現ができるかをよく考え、工夫していました。その努力の結果、心に響くとても素敵な歌声を披露することができました。みんなが力を合わせ、心をつなげて歌っていたと思います。発表した後は、会場から大きな拍手をいただくことができました。



連合音楽会壮行会(会場では撮影禁止のため壮行会を掲載)

他の学校が出演しているときの鑑賞の態度も素晴らしかったです。当日は、たくさんの保護者の皆様に応援に来て下さいました。ありがとうございました。